

## 週報 南相馬ロータリークラブ

### 495th Program

第 45 回 通算 539 回

2019 年 6 月 18 日 (火) 12:30～13:30

司会 副 SAA 小澤積 会員  
大谷和年 会長

### 「クラブ協議会 2018-19 年度活動報告 前半」



「会長の時間」  
会長 大谷 和年

開会点鐘／ロータリーソング  
「我等の生業」／「四つのテ  
スト」唱和／お客様並びに来  
訪ロータリアン紹介／会長の  
時間／会員卓話／幹事報告／  
各委員会報告／出席報告／ス  
マイルBOX 報告／閉会点鐘  
昼食／クラブ協議会

6月2日、国際ロータリー国際大会に出席してきました。大会出席はソウル、アトランタ。ハンブルクと3回目になりました。開会式におけるセレモニーは毎回同じような感じを受けました。日本の国旗入場の動画をラインに載せましたが、雰囲気を感じていただけでしょうか。あまり短くてわからなかった方もいるかもしれません。バリー・ラシン RI 会長からのメッセージは「END PORIO NOW」そして「インスピレーションになろう」「今この時も、我々の奉仕活動により、多くの命が救われている。誇りを持ってロータリーの活動をしていきましょう。」でありました。旅行グループの方の中には、来年の大会の申込みをした人もいました。

先週、相馬農業高校インターアクトクラブ結成認定状伝達式、皆さんの積極的な参加により成功裏に終了したと思っています。協力に感謝します。今後はインターアクト委員会にて計画を立て、それに沿った会員の参加でインターアクトクラブを軌道に乗せていただきたいと思ひます。

今日と次週に今年度の委員会報告があります。会長としての反省点は、委員会のグループ化がまだ会員に浸透していないのが反省点

です。まだ今までのやり方のままで、委員長さんだけが孤軍奮闘している状態があります。次年度もグループ化を進めていく計画のようです。委員会がまとまって実施するにはどうしたらよいか考えながら報告・計画をお願いします。

今、芳賀ガバナーエレクトを中心として取り扱っていますが、地区として被災から9年を迎え、復興オリンピックの聖火リレーが当地区からスタートすることに合わせて、RI 会長をお迎えしたいとのお願いをしていたことが実現することとなりました。あの時、世界のロータリーから多くの支援を頂いたことへの御礼と感謝の気持ちを表したいという思いと共に、あれから今日まで地区をあげ復興に取り組んでいる当地区の様子を直に見て頂き、世界のロータリアンにお伝え願いたいとの考えです。8月4日から6日にかけて当地区をご訪問頂けることになりました。岡田会長エレクトが連絡等で取り扱っていますが、南相馬市の菜の花プロジェクトを RI 会長夫妻が視察し、8月5日(月)に原町フローラで昼食をとる予定です。皆さんも参加できるかもしれません。詳細は後ほどお知らせすることとなります。

## 「クラブ協議会」

### 【奉仕プロジェクトグループ】

グループリーダー 長澤初男

今年度設けた、「職業奉仕」「国際奉仕」「青少年交換」「青少年奉仕」の五つの委員会で構成されたグループとして、連携して積極的な活動ができるよう支援していくことでした。随時グループ会議を開催することとしましたが1回のみで開催となってしまいました。出席者も少なく、活発な議論ができませんでしたが、インターアクトクラブの育成強化に取り組むこととしましたが、6月に認証式を迎えることができましたことは、皆さんの協力の賜物であります。心から感謝申し上げます。各委員会が素晴らしい取り組みを積極的に取り組みされたことに敬意を表したい。今後、相馬農業高校のインターアクトクラブが実り多い活動をしていく中で、積極的に支援体制をしていきたいと思えます。一年間ありがとうございました。

### 【戦略計画委員会】 委員長 川崎博祐

方針、事業計画に沿って戦略計画ができませんでした。それでも、中間でのクラブ協議会・懇談会において、意見が出ていましたのでまとめてみます。・戦略計画は、3年から5年の計画に沿って活動出来るようにしなければならない。各委員会活動も一緒になければならない。・ロータリアンの自覚と誇りを持って活動すること。・クラブ内でのルール作りをした方が良いのではないか。（会員間での懇談会）・会員を優先に考えてリーダーは行動するように。・新会員への対応は、一年間は寄り添うように対応すること。・年間数値目標を持って活動計画をすること。・活動計画を作成するに当たり全会員に賛同を求めること。

### 【職業奉仕委員会】 委員長 野地庄蔵

①「4つのテスト」の理解 毎例会にて唱和し、その意義について考え、それぞれの職業に携わるなかで奉仕の理念を活かしていくことが出来たと思う。② 職業奉仕セミナーへの出席 4月20日に開催されたセミナーへ出席し、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、すべての業務が尊重されるべきであることを確認することができた。③ 会員卓話の実施 ④ プログラム委員会において会員卓話を実施し、外部講師を含め何度かの卓話の中で職

業奉仕の経験談が話されたことは、その機会を広く会員に与えることができた。

### 【出席委員会】 委員長 野地庄蔵

① 各会員の皆様に例会の出席を促し、各月の出席率を報告することができました。② 出席率は、5月末時点で累計82.3%でした。前年度よりも10%ほど低かったことは残念でした。③ 例会に欠席した会員にメイクアップを推奨する予定でしたが、できませんでした。他のクラブの活動を把握できないことも原因でした。④ 出席率向上のために上半期の優良出席者を表彰すると共に、欠席の多い会員への例会や事業への参加を促す予定でしたが、行うことができませんでした。

### 【クラブ広報委員会】 委員長 野口 美佐子

① 公共イメージの向上活動は「あきいち」にて、クラブの活動記録をパネルにし、一般に公開できたことは意義あることだと思いました。② 週報は今年度も事務局との連携で滞りなく発行できました。③ SNS・ホームページの更新は間隔が空いてしまい、改善を次年度に持ち越したいと思えます。

### 【学友・平和フェロウシップ委員会】

委員長 野口 美佐子

新たに設置された委員会でしたが、年間を通してその役割を把握することが出来ず、活動を遂行することが出来ず残念に思います。

### 【会員増強・拡大委員会】 委員長 青田 真

ロータリークラブにとって、会員の増強・拡大はクラブにとって最重要課題です。本年度の会員増強・拡大委員会は会員の純増5名、特に女性会員と40歳未満の会員の増強に力を入れていくことを目標としておりましたが、入会者は1名のみでした。「会員1人1名紹介」や「クラブにない職業分類の会員候補者を探す」などの試みも上手く稼動しませんでした。個人的に声がけしても、既に他団体に入会している方や入会の意思がない方などで、入会の案内に改めてお伺いできる方がなかなかいませんでした。今回、目標を達成出来なかった理由といたしましては、クラブ内外共に戦略的に会員増強の行動が起こせなかった委員長である私の責任です。クラブにご迷惑おかけいたしましたして申し訳ありませんでした。今後とも会員増強にあたりましたは重要課題ですので、会員の皆様にはご協力よろしくお願い致します。

## 【青少年奉仕委員会・インターアクト委員会】

委員長 岡田義則

① R Y L Aは相双分区 I Mが重なってしまい本年度は参加できませんでした。② I A C設立には時間はかかりましたが年度内に創立できました。実行委員会を立ち上げ会員皆様のご協力があったからこそです。ありがとうございました。申し送り事項としましては、提唱クラブとして今後の I A C活動に会員皆様が携われるよう学校側と連携し企画を組んで欲しいと思います。

### 【研修委員会】

委員長 小澤積

① 新設一年目ということもありまして、私自身、何から手をつけて良いのか手探り状態で一年が過ぎてしまいました。成果を出せなかったことは反省しております。② 事業計画の中で・新入会員の育成を掲げました。25分前後の限られた時間の中で、ロータリーの歴史をテーマに卓話をさせていただきました。新入会員の方々が、今よりもロータリーを深く理解することでロータリーの楽しさと意識を高めて頂くことが目的としておりました。一度に成果は出ないにしても、誠に残念ことに最近の出席率からみれば、効果はなかったと判断せざるを得ません。・インターシティミーティング (IM) 積極的に参加ということでした。IM 講師：酒井善盛パストガバナーの指導のもと、新入会員セミナー資料を作成させていただきました。・その他掲げた計画は、単年度では活動の成果を出すのは厳しいと感じました。

### 【社会奉仕委員会】

委員長 佐久間岩男／副委員長 関 哲

11月3日(金)チャリティーバザーの実施。多くの品々をご提供いただき益が57,866円となり 大盛況でした。10月13日(土)猪苗代湖漂着水草回収は大勢の参加者が集まり多くの水草を回収できました。スマイルボックスは6月4日時点で485,180円集まりましたが社会奉仕には活用されていません。毎月第三日曜日の市内ゴミ拾いですが実施されませんでした。来年度は具体的な対策を施します。4月末時点での資源ごみ回収ですが、皆様のご協力で84,911円となりました。次年度も宜しくお願いいたします。

### 【国際奉仕委員会】

委員長 山田 実

念頭に掲げた目標はおろか理解する余裕もな

く、一年が終わってしまいました。今年度は、繰り返すことなく全うしたいと思います。

### 【スマイルボックス委員会】

委員長 大内光一

出席者の方々にご理解を頂き目標金額55万円に対して6月4日現在で48万5180円です。あと少しで目標達成となりますので、次年度もスマイルボックス委員会の活動を宜しくお願い致します。一年間ご協力ありがとうございました。

### 【講評：大谷和年会長】

奉仕プロジェクトグループは、地区の方でも発足し、当クラブでも立ち上げましたがうまくいきませんでした。今後は委員長が各委員会と連携をして活動をしていただきたい。戦略計画委員会は、方向性を決めるのに重要な委員会だと思います。次年度は、私が委員長を務めるので、今年同様、常日頃から情報収集にあたり検討していかなければいけないと思います。職業奉仕委員会は、ロータリーの基本的な倫理を養っていく委員会だと思います。4つのテストの理解を推進し、セミナーの報告して頂きました。次年度も引き続き頑張ってください。出席委員会は、出席率がかんばしくなかったのも、次年度は、出席率が上がるように対策をとっていただきたいです。クラブ広報委員会は、あきいちでのパネル活動はすばらかったと思います。ホームページもとてもすばらかったと思います。学友・平和フェロシップ委員会は、地区でも新しく設置された委員会です。当クラブとしては、地区の情報を提供していただく委員会だけになってしまいました。会員増強・拡大委員会は、私の力不足で1名増におわりました。青少年奉仕委員会・インターアクト委員会は、予定通り進めることができました。研修委員会は、私の勉強不足で委員会としての活動を支持することができなかったので、次年度は、私が研修リーダーとして頑張りたいと思います。社会奉仕委員会は、チャリティーバザーが定着してきました。今後も続けていっていただきたいと思います。国際奉仕委員会は、情報を提供していただければということをお願いしました。次年度は、幅をひろげて活動して頂ければと思います。スマイルボックス委員会は、出席率も悪かったせいか、もう目標に達成することができませんでした。各委員長さん一年間ありがとうございました。

## 「Lunch time 1 分間スピーチ」

野地 庄蔵 会員

ガソリンスタンドを経営してまして、ガソリンを入れるのが仕事なのですが、同じくらい忙しいのがお客様の車を洗うことです。最近クレームが多発していることをお話ししたいと思います。梅雨時期で雨が多いということで、フロントガラスに撥水剤をかけます。水はけが良く視野が広くなり安全面でも非常に良いということでお客様に喜ばれています。ところが、ワイパーがぶれて滑らなくなるというトラブルが多発しました。国産車はないのですが、会社のルノー、ワーゲン車にみられ、調べた結果、ワイパーに問題があることがわかりました。輸入車は、スタイルを良くするためにワイパーがゴムだけで作られていて、力が一点に集中するので、ふきがわるくなりそれが原因でした。日本車は、ゴムだけではなくシリコンなどを使い、力を均一にしてあるので滑りがよくなって苦情が無かったです。こういうこともあるので、こちらとしても色々勉強してお客様により良いサービスをできるようにしていきたいと思えます。



## 「幹事報告」

- ガバナー事務所より「地区大会記念誌」、「第 39 回 RYLA 研修会」が届いています。
- ロータリー日本事務局より「財団室 NEWS6 月号」が届いています。
- 米山記念奨学会より「ハイライトよねやま VO I.231」が届いています。
- 大谷会長より世界大会のお土産をいただきました。



## <<<今週のご寄付 2019 年 6 月 18 日>>>

### ■スマイル BOX 報告

計 ¥8,000.

累計 ¥493,180.

大谷和年	2,000	報告、1年間ありがとうございました。
岡田義則	1,000	
小澤積	1,000	次年会長 宜しくお願い致します。
川崎博祐	1,000	皆様ごくろうさんです。
野口美佐子	1,000	活動報告ご苦労様です！
野地庄蔵	1,000	
宮城住夫	1,000	

(円)

### ■インターアクト募金報告

計 ¥16,000.

累計 ¥213,000.

出席報告 : 会員数 29 名 出席数 11 名 出席率 38%

## 南相馬ロータリークラブ Since. 2007

会長：大谷 和年 / 幹事：岡田義則

例会日：毎火曜日 12:30~13:30

例会場：ウエディングパーク 原町フローラ 南相馬市原町区高見町 2 丁目 30-6

事務局：南相馬市原町区錦町 2 丁目 68-6

TEL 0244-23-1268 FAX 0244-26-5935

HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail [minamisomarc@white.plala.or.jp](mailto:minamisomarc@white.plala.or.jp)

